

三六災害50年

唐山沢砂防施設 現地見学会

三六災害50年実行委員会・駒ヶ根市

今年、三六災害の大惨事から50年の節目を迎えます。この災害で大きな被害にあった中沢地区の皆さんにおかれましては、「三六災害を語るリレー座談会」の開催や、記録誌「濁流」の発行など、災害を後世に継承し災害に備えた地域づくりへの多くの取り組みをいただいておりますことに感謝申し上げます。

三六災害で未曾有の災害が発生した新宮川流域では、土砂災害対策および土砂流出を抑制するため国の直轄砂防事業が進められており、「唐山沢砂防林事業」は本年度の発注をもって完成の運びとなっております。

そこで、中沢地区の皆さんを中心に「唐山沢砂防施設」の現地見学会を計画いたしました。

● 日時 **11月19日(土)** 午前9時30分～12時00分

● 日程等 集合：**中沢公民館**

9：30～10：30 砂防事業についての座学 公民館会議室

移動 市のバスにて移動

10：45～ 唐山沢砂防施設の現地見学

12：00 解散

多くの皆様のご参加をお願いします。



問合せ先：市役所 都市整備課 監理係

電話 83-2111 内線 511